

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社博報堂DYホールディングス 上場取引所 コード番号 2433 URL https://www.hakuhodody-holdings.co.

コード番号 2433 URL https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/ 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西山 泰央

問合せ先責任者 (役職名) I R グループマネージャー (氏名) 原 大介 (TEL) 03 (6441) 9033

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

)

	収益		営業利	益	経常利	益	親会社株主に 中間純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	366, 131	△14. 4	10, 742	21.0	10, 696	9. 2	310	_
2025年3月期中間期	427, 853	7. 1	8, 876	559.4	9, 799	175. 1	△4, 989	_
(注) 与任刊并 2026年 2 日	#0+10	2 27/=	EIII / A 72 00/))(205年2日期中	月日 廿日	0 202五七四 /	A 10 20/

(注)包括利益 2026年3月期中間期 2, 274百万円(△72. 9%) 2025年3月期中間期 8, 393百万円(△18. 3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭 0.85	円 銭 0.84
2025年3月期中間期	0. 65 △13. 59	U. 04 —

⁽注) 2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間 純損失であるため、記載しておりません。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	880, 286	395, 393	43. 5
2025年3月期	1, 050, 191	413, 682	37. 2
(A +) + = 'A 0000 + a	E 45 DD 45 000 000=		T #1 000 0FF

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 383,288百万円 2025年3月期 390,255百万円

2 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2025年3月期	_	16. 00	_	16. 00	32. 00		
2026年3月期	_	16.00					
2026年3月期(予想)			_	16.00	32. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	収益		営業	利益	経常	利益	親会社株 する当其	主に帰属 月純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	970, 000	1.8	40,000	6. 4	43,000	0.8	20, 000	85. 7	54. 57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

新規

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更

一社(社名) 一

デジタル・アドバタイジング・

、除外 3社(社名)(#)フィー・プ

:有

(株)アイレップ ユナイテッド(株)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	389, 559, 436株	2025年3月期	389, 559, 436株
2026年3月期中間期	23, 736, 886株	2025年3月期	22, 174, 066株
2026年3月期中間期	367, 238, 023株	2025年3月期中間期	367, 191, 886株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業 績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあ たっての注意事項等については添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧くださ い。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ(https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/)に掲載しておりま す。

○添付資料の目次

1.	. 当中間期決算に関する定性的情報	. 2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	. 2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	. 3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	. 3
2.	. 中間連結財務諸表及び主な注記	• 4
	(1) 中間連結貸借対照表	. 4
	(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	. 6
	(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	. 8
	(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	.10
	(継続企業の前提に関する注記)	.10
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.10
	(セグメント情報等)	.10
	(重要な後発事象)	.12

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間(2025年4月1日~2025年9月30日)における日本経済は、物価高騰の影響で消費者マインドの改善に遅れが見られましたが、企業による設備投資が堅調に推移し、緩やかな回復基調を維持しています。国内広告市場(注1)も前年を上回るペースで堅調に推移しました。

このような環境下、国内では、デジタル広告を中心に広告需要を取り込むことができたものの、ユナイテッド株式会社(注2)の連結除外や官公庁業務の反動減の影響が大きく、国内売上高(注3)で4.3%の減収となりました。海外では、関税問題の影響もあり中華圏・ASEANのトップラインが伸び悩んだほか、為替変動もあり、11.9%の減収となりました。この結果、連結売上高は6,950億23百万円(前年同期比5.5%減少)となりました。

一方、国内外で収益性向上の取り組みを継続しており、調整後(注4)売上総利益は1,799億33百万円と前年同期 比0.2%の減少にとどめ、調整後売上総利益率は1.3ポイント改善しました。特に、国内では減収のなか、調整後売 上総利益が前年同期から1.2%増加となりました。

また、国内外で実施している費用コントロール施策も奏功し、営業利益は107億42百万円(同21.0%増加)、調整 後営業利益も前年同期比51億22百万円(同91.1%増加)と大幅な増益となりました。なお、調整後のれん償却前0M率 (注5) も9.4%(前年同期比+1.8ポイント)と、着実な改善を見せております。

営業利益の回復を受けて、親会社株主に帰属する中間純利益も3億10百万円と、53億円の増益(前年同期は49億89百万円の純損失)となり、黒字に転換しました。

- (注1)「サービス産業動態統計調査」(総務省)によります。
- (注2) 2025年3月期までは当社の子会社でありましたが、2026年3月期から持分法適用会社へ移行しております。
- (注3)「売上高」は従前の会計基準に基づくものですが、財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等に準拠した開示ではないものの、自主的に開示しております。
- (注4)「調整後」とは、メルカリ株売却益を除いた主力事業における数値であります。
- (注5) 調整後のれん償却前OM率 = 調整後のれん償却前営業利益÷調整後売上総利益

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,699億5百万円減少し、8,802億86百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少870億46百万円、受取手形及び売掛金の減少870億52百万円、棚卸資産の増加129億28百万円、投資有価証券の増加196億23百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,516億16百万円減少し、4,848億92百万円となりました。主な増減は、支払手 形及び買掛金の減少516億58百万円、賞与引当金の減少201億15百万円、預り金の減少511億92百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ182億88百万円減少し、3,953億93百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少63億5百万円、非支配株主持分の減少111億95百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,211億50百万円となり、前年同期より335億98百万円の減少(前連結会計年度末より863億70百万円の減少)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益(70億58百万円)の計上、賞与引当金の減少(△200億94百万円)、売上債権の減少(848億99百万円)、棚卸資産の増加(△132億51百万円)、仕入債務の減少(△506億50百万円)、預り金の減少(△507億31百万円)、法人税等の支払(△131億27百万円)等の結果、533億51百万円の支出(前年同期は14億76百万円の収入)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出(△15億30百万円)、無形固定資産の取得による支出(△38億54百万円)、投資有価証券の取得による支出(△25億円)、連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の売却による支出(△114億82百万円)等の結果、188億33百万円の支出(前年同期は134億62百万円の支出)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出(\triangle 22億52百万円)、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式及び出資金の取得による支出(\triangle 11億81百万円)、配当金の支払額(\triangle 58億77百万円)等の結果、103億48百万円の支出(前年同期は168億76百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点で、連結業績予想の見直しは行っておりません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(配当金予想について)

当社は、安定配当を基本方針として、年間の配当金額を配当性向(30%程度)、資金需要の状況、内部留保の 充実等を総合的に勘案の上決定することとしております。

当期の中間配当につきましては、安定配当の観点から1株当たり16円といたします。

また、期末の配当金予想を同じく1株当たり16円、年間合計で前年同額の1株当たり32円といたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	211, 504	124, 458
受取手形及び売掛金	413, 350	326, 298
有価証券	10, 976	3, 85
棚卸資産	28, 460	41, 388
短期貸付金	799	708
その他	48, 851	46, 012
貸倒引当金	△668	△500
流動資産合計	713, 273	542, 216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43, 345	42, 583
減価償却累計額	△21, 454	$\triangle 21,751$
建物及び構築物(純額)	21, 890	20, 832
土地	9, 527	9, 524
その他	57, 151	54, 158
減価償却累計額	△30,777	△31, 262
その他 (純額)	26, 374	22, 89
有形固定資産合計	57, 791	53, 25
無形固定資産		
ソフトウエア	27, 528	26, 38
のれん	57, 213	49, 962
その他	14, 869	12, 810
無形固定資産合計	99, 610	89, 150
投資その他の資産		
投資有価証券	126, 834	146, 45
長期貸付金	556	512
退職給付に係る資産	8, 593	8, 808
繰延税金資産	12, 581	10, 633
その他	32, 610	30, 876
貸倒引当金	△1, 661	△1, 629
投資その他の資産合計	179, 515	195, 660
固定資産合計	336, 918	338, 069
資産合計	1, 050, 191	880, 286

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	260, 020	208, 361
短期借入金	6, 882	6, 67
1年内返済予定の長期借入金	585	514
未払費用	28, 190	22, 94
未払法人税等	16, 494	4, 15
賞与引当金	33, 380	13, 269
役員賞与引当金	1, 123	513
預り金	57, 029	5, 837
その他	66, 127	56, 045
流動負債合計	469, 834	318, 310
固定負債		
社債	30, 000	30, 00
長期借入金	84, 091	83, 97
繰延税金負債	8, 806	13, 30
役員退職慰労引当金	554	48'
退職給付に係る負債	16, 422	15, 99
その他	26, 799	22, 81
固定負債合計	166, 675	166, 58
負債合計	636, 509	484, 89
純資産の部		
株主資本		
資本金	10, 790	10, 79
利益剰余金	346, 296	339, 99
自己株式	△20, 774	$\triangle 22,74$
株主資本合計	336, 312	328, 03
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31, 643	39, 27
為替換算調整勘定	26, 250	19, 57
退職給付に係る調整累計額	△3, 951	$\triangle 3,59$
その他の包括利益累計額合計	53, 942	55, 24
新株予約権	127	
非支配株主持分	23, 299	12, 10
純資産合計	413, 682	395, 395
負債純資産合計	1, 050, 191	880, 286

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
収益	至 2024年 9 月 30 日) 427, 853	至 2025年 9 月 30日)
売上原価	244, 307	186, 197
売上総利益	183, 546	179, 933
販売費及び一般管理費	100,010	110,000
給料及び手当	80, 236	77, 077
退職給付費用	3, 751	4, 104
賞与引当金繰入額	12, 034	11, 604
役員退職慰労引当金繰入額	77	121
役員賞与引当金繰入額	292	481
のれん償却額	6, 559	4, 988
貸倒引当金繰入額	∆31	16
その他	71, 749	70, 797
- 販売費及び一般管理費合計	174, 670	169, 190
営業利益	8,876	10,742
営業外収益	8,810	10, 142
受取利息	399	9.4.1
受取配当金		341
	1, 376	1, 347
投資事業組合運用益その他	1, 257	_
_	1, 039	775
営業外収益合計	4,072	2, 465
営業外費用	500	220
支払利息	580	662
持分法による投資損失	655	776
為替差損	1, 360	75
投資事業組合運用損	-	429
その他	552	567
営業外費用合計	3, 150	2, 511
経常利益	9, 799	10, 696
特別利益		
投資有価証券売却益	269	127
関係会社株式売却益	903	149
その他	202	53
特別利益合計	1, 375	329
特別損失		
特別退職金	747	2, 302
固定資産除却損	307	776
減損損失	2, 315	46
投資有価証券評価損	1, 765	170
事業整理損	738	-
その他	1, 218	671
特別損失合計	7, 092	3, 967
税金等調整前中間純利益	4, 081	7, 058
法人税、住民税及び事業税	5, 032	3, 573
法人税等調整額	2, 904	2, 599
法人税等合計 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	7, 937	6, 173
ー 中間純利益又は中間純損失 (△)	△3, 855	885
非支配株主に帰属する中間純利益	1, 134	575
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	△4, 989	310

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△3, 855	885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△708	7, 529
繰延ヘッジ損益	△1, 570	_
為替換算調整勘定	14, 225	△6, 520
退職給付に係る調整額	263	352
持分法適用会社に対する持分相当額	38	27
その他の包括利益合計	12, 248	1, 389
中間包括利益	8, 393	2, 274
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	8, 585	1, 567
非支配株主に係る中間包括利益	△192	707

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4, 081	7, 058
減価償却費	6, 330	6, 858
減損損失	2, 315	46
のれん償却額	6, 559	4, 988
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17, 037	△20, 094
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△599	△612
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△161	△162
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	65	△69
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 143$	△150
受取利息及び受取配当金	△1,775	△1,689
支払利息	580	662
為替差損益(△は益)	1, 396	567
持分法による投資損益(△は益)	655	776
投資有価証券売却損益(△は益)	△269	△127
投資有価証券評価損益(△は益)	1, 765	170
特別退職金	747	2, 302
売上債権の増減額(△は増加)	77, 373	84, 899
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 2,287$	△13, 251
仕入債務の増減額(△は減少)	△55, 167	△50, 650
預り金の増減額 (△は減少)	△7, 573	△50, 731
前受金の増減額 (△は減少)	△ 9, 255	△773
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	99	114
その他	1, 170	△10, 871
小計	8, 871	△40, 739
利息及び配当金の受取額	1,865	2, 261
利息の支払額	△586	△664
特別退職金の支払額	△1, 702	△1,081
法人税等の支払額	△6, 971	△13, 127
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 476	△53, 351

	前中間連結会計期間	<u>(単位:百万円)</u> 当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u> </u>	王 2020年3月30日)
定期預金の預入による支出	△1, 518	△451
定期預金の払戻による収入	1,822	985
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,600$	△1,530
有形固定資産の売却による収入	259	27
無形固定資産の取得による支出	△5, 022	$\triangle 3,854$
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1,777$	$\triangle 2,500$
投資有価証券の売却による収入	1, 196	560
出資金の払込による支出	△979	△84
出資金の回収による収入	67	13
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金 の取得による支出	$\triangle 1,058$	△184
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による収入	22	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金 の売却による支出	△381	△11, 482
子会社株式及び出資金の取得による支出	△3, 989	△967
敷金の差入による支出	△978	△470
敷金の回収による収入	1,040	994
短期貸付金の増減額(△は増加)	△106	143
長期貸付けによる支出	$\triangle 3$	$\triangle 2$
長期貸付金の回収による収入	10	5
その他	△466	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13, 462	△18, 833
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△8, 608	225
長期借入金の返済による支出	△1, 087	△290
ファイナンス・リース債務の返済による支出	$\triangle 726$	△747
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 2,252$
子会社の自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式及び出資金の取得による支出	△126	△1, 181
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式及び出 資金の売却による収入	59	-
配当金の支払額	△5, 873	△5, 877
非支配株主への配当金の支払額	△888	△413
非支配株主からの払込みによる収入	378	187
その他	△3	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16, 876	△10, 348
現金及び現金同等物に係る換算差額	3, 543	△3,837
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△25, 319	△86, 370
現金及び現金同等物の期首残高	180, 067	207, 520
現金及び現金同等物の中間期末残高	154, 748	121, 150

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取り扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

<参考情報>

I. 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)における地域別の業績及び海外収益の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位:百万円)

					<u> </u>
	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
収益					
(1) 外部顧客からの収益	314, 869	112, 983	427, 853	_	427, 853
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	2, 715	2, 038	4, 753	(4, 753)	_
計	317, 584	115, 022	432, 607	(4, 753)	427, 853
売上総利益	133, 459	53, 030	186, 489	(2, 942)	183, 546
営業利益又は営業損失 (△)	29, 469	△5, 644	23, 825	(14, 948)	8, 876

ii. 海外収益

(1)	海外収益(百万円)	121, 678
(2)	連結収益(百万円)	427, 853
(3)	連結収益に占める海外収益の割合(%)	28. 4

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、トルコ、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

Ⅱ. 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)における地域別の業績及び海外収益の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位:百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
収益					
(1) 外部顧客からの収益	266, 471	99, 659	366, 131	_	366, 131
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	2, 669	1,654	4, 323	(4, 323)	_
計	269, 141	101, 313	370, 454	(4, 323)	366, 131
売上総利益	131, 733	50, 857	182, 590	(2, 657)	179, 933
営業利益又は営業損失 (△)	29, 232	△2, 620	26, 611	(15, 868)	10, 742

ii. 海外収益

(1)	海外収益(百万円)	107, 089
(2)	連結収益(百万円)	366, 131
(3)	連結収益に占める海外収益の割合(%)	29. 2

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、トルコ、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2025年11月13日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

①消却する株式の種類: 当社普通株式

②消却する株式の数:2025年5月13日の取締役会決議に基づき取得した自己株式の全株式に17,000,000株を加

えた株式数

③消却予定日:2026年3月31日